

科目区分	専門教育科目	科目名	公衆栄養学		科目コード	19S630	担当者	桑原 真美			
対象学生	栄養士コース 2年生		学期区分	後期	単位数	2	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	必修				
						免許・資格要件	栄養士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
健康保持・増進と公衆栄養の関連を理解する。						1. 「尽心」 誠実な人柄と 人間力	2. 「創造」 高度な知性と 創造力	3. 「実践」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・ 真摯性	② 多様性・ 協働性	③ 知識・ 技能	④ 表思考・ 創造力	⑤ 主体性・ 自立性	⑥ 就業力・ 貢献力
1.	公衆栄養活動について理解する。					○	◎	◎	◎	◎	○
2.	健康と栄養の関連について理解する。										
3.	わが国の公衆栄養政策について理解する。										
4.											
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（80%） 小テスト（20%）					
パワーポイントスライドを使用した講義形式とする。 学生には、関連する資料を配布する。											
課題等への対応						授業外学修時間					
小テストは、採点后、返却・解説を行う。						復習30分程度					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	公衆栄養学の概念					日本の健康問題や食環境の現状と公衆栄養活動の関係について要点をまとめる					
第2回	公衆栄養の歴史・食生活と栄養問題の変遷と現状					日本の食生活・栄養と健康問題の移り変わりについて要点をまとめる					
第3回	我が国の栄養問題の現状と課題（循環器疾患、メタボリックシンドローム）					各疾患の現状と予防のための政策について要点をまとめる					
第4回	我が国の栄養問題の現状と課題（貧血・骨粗鬆症、アレルギー）					各疾患の現状と予防のための政策について要点をまとめる					
第5回	栄養政策（中央行政と地方行政、栄養関係法規）、小テスト					栄養政策における中央行政と地方行政それぞれの業務について要点をまとめる					
第6回	栄養政策（栄養関係法規）					栄養に関する法律と定められている主な内容について要点をまとめる					
第7回	栄養政策（管理栄養士・栄養士制度、健康増進法に基づく事業）					栄養表示基準制度、国民健康栄養調査について要点をまとめる					
第8回	栄養政策（健康日本21（第二次）、食生活指針）					健康日本21の概念と目標設定、食生活指針の概要について要点をまとめる					
第9回	栄養政策（食事バランスガイド、諸外国の健康・栄養政策）					食事バランスガイドの目的と考え方、アメリカの公衆栄養問題の現状と栄養政策について要点をまとめる					
第10回	栄養疫学（栄養疫学の概要、食事摂取量の測定方法）、小テスト					食事摂取量調査における各種調査方法の概要と長所・短所について要点をまとめる					
第11回	栄養疫学（食事摂取量の測定方法、疫学の指標と研究デザイン）					食事摂取量調査の方法、疫学研究における指標および各種方法について要点をまとめる					
第12回	地域栄養マネジメント（公衆栄養アセスメントの目的と方法）					プリシード・プロシードモデル、アセスメントの目的と方法について要点をまとめる					
第13回	地域栄養マネジメント（公衆栄養プログラム計画・実施・評価）					計画策定から目標設定、実施、評価の流れと方法について要点をまとめる					
第14回	公衆栄養プログラムの展開（市町村における地域集団の特性別プログラムの展開）					ライフステージに応じた生活習慣改善に関する公衆栄養プログラムについて要点をまとめる					
第15回	公衆栄養プログラムの展開（生活習慣病ハイリスク集団におけるプログラム）					市町村・保健所・本庁におけるプログラムの展開と、特定健康診査・特定保健指導について要点をまとめる					
試験	定期試験を実施する										
教科書	栄養科学シリーズNEXT 「公衆栄養学」 酒井徹・郡俊之/編 講談社				受講生への メッセージ	日本における健康・栄養の現状を把握し、どのような政策が行われているのかを学びましょう。法律等、覚えることが多いので、授業前に必ず教科書に目を通すようにしてください。					
参考書等	なし										